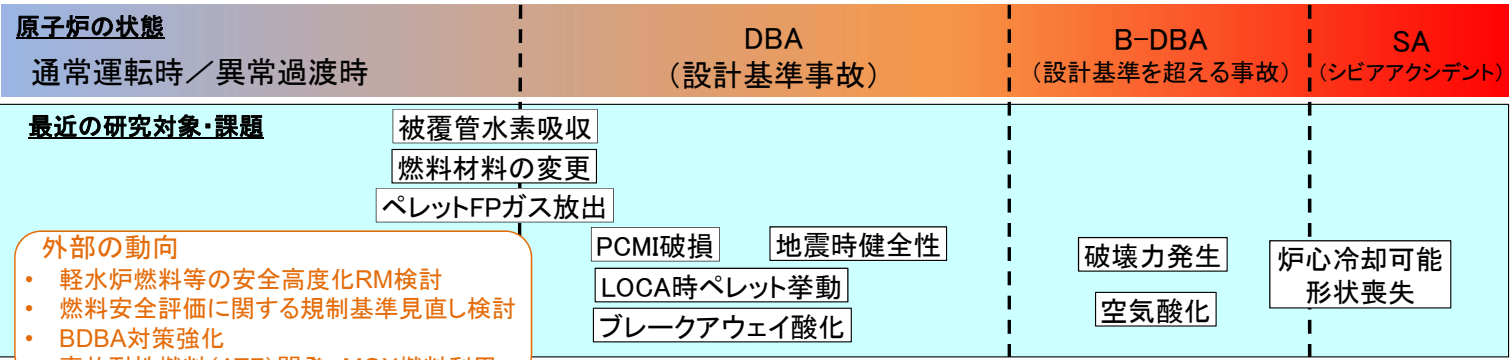


## 研究の目的

軽水炉燃料には「放射性物質閉じ込め」、「冷却可能形状維持」、「制御棒挿入性維持」という安全上の役割が求められる。事故時にこれらの安全機能が失われる条件を定量化し、得られた知見に基づく適切な安全評価手法を開発するとともに燃料挙動解析コードへ反映する。これらにより軽水炉燃料に係る国の規制を技術的に支援する。

## 背景



## 実施内容

